タンザニア・ビジネスニュース（２０２４年２月分）

１　タンザニア一般事項（政治、社会等）

# **(１)国会が３法案を可決（５日付、ムワナンチ紙ほか）**

ドドマで開催中の国会は、野党より強い批判を受けている全国選挙委員会法案、大統領・国会議員・地方議員選挙法案、政党法修正法案の３法案についてムハガマ首相府付国務大臣（政策・国会・総務担当）との質疑応答を経て可決。

# **(２)ロワサ元首相の逝去（１０日付、シチズン紙ほか）**

ロワサ元首相が病気によりジャカヤ・キクウェテ心臓医院で逝去。

# **(３)ポーランドのドゥダ大統領がタンザニア来訪（１０日付、デイリーニュース紙ほか）**

８日から９日にかけて、ポーランドのドゥダ大統領がタンザニア来訪。ドゥダ大統領は、サミア大統領とともに、ＩＣＴ、保健、教育、農業及び観光セクターに　おける協力強化に合意。

# **(４)サミア大統領のノルウェー訪問（１４日付、デイリーニュース紙ほか）**

１３日から１４日にかけて、サミア大統領はノルウェーを訪問。サミア大統領は、ノルウェー外遊中、ハイレベルビジネスフォーラムに登壇。タンザニアの良好な事業環境をアピールしつつ、再生エネルギーなどの重点セクターを中心にノルウェー側の投資を誘致。

# **(５)サミア大統領のバチカン訪問（１５日付、デイリーニュース紙ほか）**

１２日、サミア大統領はバチカンを訪問。

# **(６)天皇誕生日祝賀レセプション開催（２３日付、タンザニア外務・東アフリカ協力省公式X）**

ムバルク外務副大臣は日本大使公邸で開催された天皇誕生日祝賀レセプションに出席し挨拶。共通の利益に対し日本と緊密に連絡していく旨言及。

# **(７)ムウィニ元大統領の逝去（２９日付、シチズン紙ほか）**

タンザニアのムウィニ元大統領がムゼナ病院にて肺癌の治療中に逝去。

# **(８)外務大臣とロシア大使の会談（２９日付、ガーディアン紙）**

アヴェティスィヤン在タンザニア・ロシア大使とムバラク外務・東アフリカ協力副大臣は、２８日、経済、貿易、投資及び人的資本について討議し、両国間の関係強化に合意。

# **(９)エチオピアのアビィ首相のタンザニア訪問（３月１日付、デイリーニュース紙ほか）**

２９日から３月１日にかけて、エチオピアのアビィ首相はタンザニアを訪問。

２　経済

# **(１)ムナジ湾プロジェクト（４日付、デイリーニュース紙）**

タンザニア石油開発公社（TPDC）と仏エネルギー企業Maurel and Prom社は、ムナジ湾プロジェクトにつき、TPDC職員を開発現場に常駐させる事やTPDCの意思決定権強化に関し合意を締結。

# **(２)インド人大富豪、Ticts社買収提案（８日付、シチズン紙）**

インド人大富豪アダニ(Adani)氏が経営するAdani International Port Holdings Pte Limited(AIPH)社の子会社East African Gate Way社は、香港系港湾企業Ticts社の買収を提案。AIPH社は既にダルエスサラーム港湾の８-１１番バースを運営中。

# **(３)****タンザニア人ディアスポラからの送金増加（１４日付、デイリーニュース紙）**

タンザニア中央銀行の年次報告書によると、ディアスポラからの取引回数は昨年比２０％、取引総額は昨年比６０％増加。

# **(４)タンザニアとロシア、直行便の開設予定（１９日付、シチズン紙）**

キブタ在ロシア・タンザニア大使は、タンザニアとロシアは、まもなく両国間の直行便を開設する旨をウェブサイトにて発言。ロシアの国営メディアも同様の内容を公表。

# **(５)タンザニア、ダルエスサラーム港湾開発に向けエジプト企業を誘致（２０日付、シチズン紙）**

ムバラワ運輸大臣は、１９日、エジプト企業使節団とのハイレベル会合において、ダルエスサラーム港１３-１５番バースの開発に投資するようエジプト企業を誘致。

# **(６)政府、危機に対処するため砂糖の輸入を解禁（２３日付、シチズン紙）**

バシェ農業大臣は、政府からの輸入指示に従わない精糖企業が砂糖の価格を釣り上げていると批判。同大臣は、需給バランスの均衡を取り戻すために、法規制の変更を通じ、砂糖の輸入解禁を検討中。

# **(７)TRC、SGRの試運転実施（２７日付、ガーディアン紙）**

タンザニア鉄道公社(TRC)は、２６日、ダルエスサラーム－モロゴロ間において標準軌道鉄道(SGR)の試運転を実施。３月中旬にはダルエスサラーム－ドドマ間の試運転を予定。

３　開発協力

# **(１)USAID、高等学校整備に４７６万米ドルを供与（１７日付、ガーディアン紙）**

USAIDは、４７６万米ドルの供与を通じて、モロゴロ州の女子高等学校の学習環境整備を行う。生徒寮や理科室の整備等が行われる。

# **(２)世銀、東部・南部アフリカ貿易開発銀行に約３億米ドルを融資（１９日付、ガーディアン紙）**

世銀は、東部・南部アフリカ貿易開発銀行(TDB)に対し、国際開発協会(IDA)対象国における分散型再生可能エネルギー(DRE)およびクリーン・クッキング事業促進のため、約３億米ドルの融資を決定。

# **(３)世銀、ムワンザ州の水・衛生改善を支援（１９日付、デイリーニュース紙）**

世銀、ムワンザ州６県における水・衛生事業に計１００億シリングを供与予定。地方における給水・衛生サービスへのアクセス向上及び関係機関の能力強化を目指す。

# **(４)世銀、３億６,１１０万ユーロの首都開発事業に署名（２１日付、ガーディアン紙、シチズン紙）**

世銀は、ダルエスサラーム首都圏開発事業第二期に関し、３億６,１１０万ユーロの借款契約に署名。２５０kmにわたる舗装道路の整備に加え、廃棄物処理施設、市場、運河、バスターミナルの建設を予定。

# **(５)アフリカ開発銀行、標準軌鉄道及びタンザニア農業開発銀行に１億５,８１０万米ドルを融資(２４日付、デイリーニュース紙、ガーディアン紙)**

アフリカ開発銀行は、標準軌鉄道(SGR)第六区間・第七区間及びタンザニア農業開発銀行(TADB)への融資のため、計１億５,８１０万米ドルの借款契約に調印。SGRの２区間の総延長は５６７kmで、２０３１年に完工予定。

４　東アフリカ共同体（ＥＡＣ）

# **(１)ＥＡＣ****各国の大臣、再生エネルギーへのコミットメントを再確認（１７日付、ガーディアン紙）**

ＥＡＣ加盟国のエネルギー関連大臣は、ＥＡＣ本部のあるアルーシャにおいて、風力やバイオマスなどの再生エネルギー及びクリーン・クッキングの推進を継続する旨を再確認。

# **(２)****キールＥＡＣ議長、コンゴ（民）東部問題の緊張緩和へ（２３日付、イーストアフリカン紙）**

キール南スーダン大統領(ＥＡＣ議長)は、コンゴ（民）東部問題での緊張緩和に向けて、ルワンダ、ブルンジ及びコンゴ（民）に訪問し、大統領らと直接対話。

（了）